

## 結果を出すために必要な生活期リハビリの評価・介入方法

### 生活期リハビリセミナー「訪問リハビリの指示が出たとき知っておくべきポイント」

(社) 国際統合リハビリテーション協会

代表理事 森本義朗

拝啓、療法士の皆さま方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

近年、リハビリ職種の就職先は、病院に限らず多岐に渡るようになりました。2018年病院以外で勤務するリハビリ職種が約4割となるなか、老人保健施設、通所リハビリ、訪問リハビリ、デイサービスなど、生活期（維持期）の現場に関わるリハビリ職種が多くなってきております。しかしこの生活期リハビリは、急性期と同じ考え方で関わると、なかなか結果が出せないことが、現場のリハビリ職の悩みのひとつとなっています。生活期のリハビリ対象者は、「診断名からリハビリプログラムを立案することが難しい。」「機能的な問題が多く、どこから介入していいか判断しにくい」「筋力低下をきたす対象者に筋力トレーニングを実施してもなかなか効果が実感できない」など、介入する上で様々な悩みを多くの現場のリハビリ職種が感じています。

地域包括ケアシステムが提唱されている近年では、生活期リハビリの現場で専門性を発揮することを、リハビリ職種は求められています。そこで当協会では、生活期リハビリの基本的な考え方、実際の介入方法についてお伝えする研修会を開催します。生活期リハビリの現場で活動するリハビリ職の経験をふんだんに踏まえた研修会となっています。老人保健施設、通所リハビリ、訪問リハビリ、デイサービスなど、生活期リハビリに関わるすべてのリハビリ職種の臨床をよりよくするための内容となっております。

この機会に同僚・ご友人をお誘いあわせの上、ご参加くださいますよう、よろしくお願い致します。

謹白

広島会場：平成31年3月16日（土）10：00～16：00

大阪会場：平成31年3月9日（土）10：00～16：00

主催：国際統合リハビリテーション協会（通称：IAIR アイエアー）

講師：岡澤頼宏（地域理学療法分野認定理学療法士）

受講料：8,640円（税込）

申し込み方法：当協会HP、右QRコード、事務局へのメール

↓セミナー詳細・お申込み

お申込み・セミナー詳細HP>> <http://qq4q.biz/OSYs>



#### ◆セミナー内容

- ・生活期における「問題点」とは？・生活期リハビリの目指す方向性とは？
- ・現実的で前向きな目標設定とは？・生活期リハビリの現場で知っておきたい身体機能アプローチ（上肢、下肢、体幹に対する方法）など。詳しくはHPをご確認ください。

※FAX 不要のご施設様へ

お手数ではありますが、貴施設名を記入の上、FAXいただくか、事務局へメールにてご返信ください。

FAX：03-6893-3931

◆お問い合わせ先：（一社）国際統合リハビリテーション協会 担当事務局 渡邊 info@iairjapan.jp